

『日本人なら知っておきたい！
モノのはじまりえほん』

かんしゅう あらまたひろし
監修/荒俣 宏 日本図書センター

身のまわりにある「モノ」のすべてには、必ず「はじまり」のドラマがあります。みんながよく食べているカレーライスやあんぱんにも、

誕生のドラマがあるんです。



『卒業しよう！めんどくさがり』

かんしゅう なこしやすふみ
監修/名越康文 日本図書センター
自分ってめんどくさがり?!

めんどくさいという気持ちは、実は大人も持っている身近な感情なのです。「めんどくさい」とのつきあいかたを学んでみましょう。



『ポンペイのひみつ』

ちちゅうにうごめられたローマの古代都市』
著/ティム・オーシェイ
指導/リチャード・S・ウィリアムズ 六曜社
火山の噴火に沈んだローマの古代都市ポンペイ。
古代ローマ人の暮らしや、文化にひそむミステリーを解き明かします。



『スティーブ・ジョブズ』

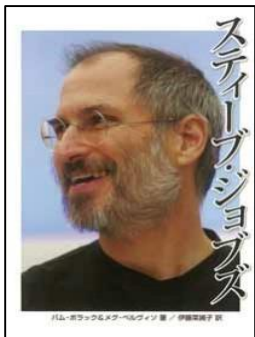
著/パム・ボラック&メグ・ベルヴィソ ポプラ社

アップルコンピューターを生み出したスティーブ・ジョブズ。

うまいかないことがあっても、

夢に向かって走り続けました。

その生涯をみてみましょう。



2018



夏

3年生
4年生

下京図書館だより



かがやく太陽、つめたいアイス、いよいよ楽しいなつやすみ!

いつもよりも長いお休みだからこそ読んでみよう!



チャレンジできる本や、みんなでたのしめる本など、いろいろなおもしろい本をご紹介します!

あついあつい夏、すずしい図書館に来てくださいね☆



『ドラえもん社会ワールド
—地図のひみつ—』

まんが/藤子・F・不二雄
かんしゅう 藤子プロ
監修/藤子プロ
井田仁康
小学館



ドラえもんたちと
いっしょに、
さまざまな地図の
世界を楽しもう!

『微生物の図鑑』

『マイクロの世界の住人たち』

ヨーグルトやチーズをつくる乳酸菌。大豆から納豆をつくる納豆菌。これらはみんな微生物です。

この本には50種類以上の微生物がのっています。マイクロの世界をのぞいてみれば!



『図説 知っておきたい!』

スポット 50 海辺の生きもの』
作/カミラ・ド・ラ・ベドワイエール 六曜社

海辺は野生の生きものたちの宝庫です。この本には約50種類の海辺の生きものがのっています。



『まるごとキッズマジック
大集合 BOOK』

著/藤原邦恭 いかだ社

マジックを身につけて、みんなの人気者になろう! たくさんの友だちをつくろう!



『永遠の夏休み』 著/折原みと ポプラ社



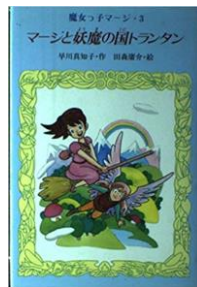
6年生の夏、ぼくらの親友が死んだ。残された三人は、大人には内緒で山へ向かう。親友のタケルとの約束を果たすために。



『魔女っ子マージ3 マージと妖魔の国トランタン』

作/早川真知子 絵/田森庸介 あかね書房

おっちょこちょいで勉強が苦手、でも元気いっぱいの魔女見習いマージ。なかよしの男の子トリックと力をあわせていろいろな冒険をします。特訓中の魔法を使って、魔界からきた悪いやつをやっつけろ！



『世界の名探偵1 オーギュスト・デュパン』

「モルグ街の怪事件」他 作/エドガー・アラン・ポー 岩崎書店

コナンよりもポアロよりもホームズよりもさらに前、「名探偵の元祖」と言えばデュパン。人間ざらいでまぐれ、完全夜型超変人なのに、さえわたる頭脳！デュパンの推理をまねしてみれば、かっこよくキメられるかもね。



『少年探偵団 文庫版少年探偵 第2巻』

著/江戸川乱歩 ポプラ社

こちらは日本の名探偵。コナンの名前の元ネタにもなった江戸川乱歩の本。東京中をさわがすあやしい黒い影を追って、明智小五郎探偵の弟子、小林少年がリーダーをつとめる少年探偵団が大活躍！



『晴れた日は図書館へいこう』

作/緑川聖司 絵/宮嶋康子 小峰書店

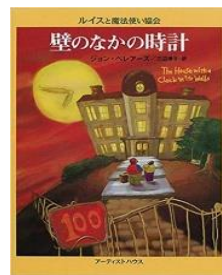
5年生のしおりは本が大好き。今日も図書館でなにを読もうか悩んでいると、小さな迷子を見つけちゃった。でもその子の言うことはなんだかおかしなことばかりで…？ 図書館でのひとときに起こる、少しふしぎで優しいできごと。



『ルイスと魔法使い協会 壁のなかの時計』

著/ジョン・ベレアーズ アーティストハウス

少し太めで平凡な男の子ルイス。変わり者のジョナサンおじさんのところに引き取られた彼は、数々の秘密やしぎに出くわす。なんとおじさんは魔法使いだったのだ！でもルイスのせいで、世界が危機におちいつてしまい……？



『下京図書館』

〈場所〉 下京区の新町通と松原通が交わるころを南に少し行ったところ。修徳公園の北側にあります！

〈あいている時間〉 月・水～金曜日 午前9時半～午後7時半 土・日曜日 午前9時半～午後5時 (火曜日はおやすみ！)



『銀杏堂』 作・絵/橘春香 偕成社

とても小さいけれど、ところせましと、たくさんのお菓子がぎっしり並んだお店。店主のおばあさんが世界中を冒険して集めたそれぞれの骨董品の物語に耳を傾ければ、さあ、夢のようなきらめく世界。ご来店、お待ちしております。



『クローカ博士の発明』

作・絵/エルサ・ベスコフ ブッキング社 (復刊ドットコム)

ある雨の夜、老城主夫婦と、年取った召使の夫婦が暮らす古い城を訪れる者がいました。大きな帽子と黒いマントをびしょ濡れにした、たいそうのっぽのあやしげな男ですが、彼は弱った子どもをつれていて…。心あたたまる4つのお話。



『王様に恋した魔女』

作/柏葉幸子 絵/佐竹美穂 講談社

国と国との戦いが続く世界。魔法の力を持つ者は追われ、狩られた。一方で、王に仕え、魔法で国を守り、「杖殿」としておそれられる魔女たちもいた。時にやさしく、時に切なく、魔女たちの小さな幸せを描いた短編集。

